

だいとうさい
大頭祭見学(2013. 12. 13 月例会) 担当：(八幡地区)柳原・浦澤

大頭祭とは武水別神社で一年の収穫を感謝して行われる「新嘗祭(にいなめさい)」です。

毎年12月10日～14日に行われ、「国の無形民俗文化財」に指定されています。祭りの4日目「4番頭」のおねりを、地元会員のガイドで興味深く見学することができました。



① 松田家齋館
 13:00～「オハツカイ」
 (頭人達の出立儀式)

②
 13:30～
 裏道を通って
 齋ノ森神社へ



出立前、境内では宝船から御供が撒かれる



15:00～「練り祭」
 頭人は敷かれた菰(こも)の上
 の上に立った後、行列を作
 って武水別神社に出立



奉納の出し物



境内入口に架かる橋。先達・
 頭人以下5役のみ渡れる。



⑦
 木履に履き替えた
 後は「朱傘」がさ
 されて行列が続く



⑥
 頭人はこの青海橋で草鞋(わらじ)か
 ら木履(ぼっくり)に履き替える。



沿道の家では、豆殻を焚いて迎える。
 宝船からは③⑤⑦⑨の場所で御供を撒き練る
 事から、この祭りを「お練り」とも言う。



行列は御馬印→練り物→宝船→先織(「新嘗祭〇番頭」)
 →御供を載せた馬(トラック)→先達、頭人以下5役と続く。



撒かれる御供を拾う
 見物人達